## 8 ため池廃止計画業務

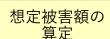
利用されていないため池は、適切な保全・管理が行われていない場合が多く、堤体が決壊し災害が発生する恐れがあるため、ため池としての機能を廃止する必要があります。

本業務では、ため池の廃止にあたり、決壊した場合の想定被害額の算出、廃止工事のための測量設計、工事費積算を行います。

## (1) ため池廃止計画業務の流れ



現地にてため池周辺の地形、施設形状等を把握し、設計に必要となる諸元調査を行います。



既存資料及び現地調査結果を基にため池氾濫解析を行い、ため池決壊時の想定被害額の算定を行います。



現地測量を行い、ため池廃止(堤体の開削、切下げ等)の 設計を行います。



設計内容をもとに工事費を算定します。

## (2) ため池廃止工事の実施例





工事前

工事後

堤体を開削

堤体を開削することでため池の決壊を未然に防ぎ、下流域の湛水被害リスクの低減 を図ります。

ため池廃止計画に係る技術的な支援を行いますので、ご相談ください。

【 農村環境課 TEL 019-631-3204 】